

「もっといい」の、その先へ

いまを生きる人たちのために、未来を生きる人たちのために、

私たちは、変わることをためらわない。

私たちが創るインフラは、

これまでも、これからも「もっといい」。

私たちは創る。新しいインフラを。新しい社会を。

すべての人のための未来を。



人・夢・技術グループ

の使命は、インフラを再定義し、新たな建設コンサルタント像を創造することにあります。当社はその過程を通じて市民の安全安心な暮らしと経済活動を支え、多様化・複雑化する社会課題の解決に貢献してまいります。

**未来へ向けて
「もっといい」を追求**

「もっといい」の、その先へ。このブランドメッセージには「さらに、その先の高みを目指す」という当社の志を込めています。当社は社会や経済の未来にわたって「もっといい」を、さらに追求してまいります。

**インフラを再定義し、
新しい建設コンサルタント像を創造**

インフラを取り巻く環境には、社会や経済の急速な変化という、大きな波が打ち寄せています。国内にあつては、予想を上回るペースで進行する人口減少、少子高齢化がこの国の産業のデジタル化を加速させ、いまや教育、医療、介護をはじめと

する社会基盤のデジタル化が、行政にとっても最重要課題の一つとなっています。

（E…環境、S…社会、G…ガバナンス）に配慮した付加価値が求められています。当社はグループシナジーをさらに高め、持続可能な社会づくりに資するインフラ技術とサービスを、今を生きる人たちに、そして未来を生きる人たちに届け続けてまいります。

一方、当社が社会に提供するインフラサービスには、「サステナビリティ（持続可能性）」の観点から、これまでの安全性や快適性、経済合理性などに加え、ESG

（E…環境、S…社会、G…ガバナンス）に配慮した付加価値が求められています。当社はグループシナジーをさらに高め、持続可能な社会づくりに資するインフラ技術とサービスを、今を生きる人たちに、そして未来を生きる人たちに届け続けてまいります。

当社はグループシナジーをさらに高め、持続可能な社会づくりに資するインフラ技術とサービスを、今を生きる人たちに、そして未来を生きる人たちに届け続けてまいります。



代表取締役社長
野本 昌弘

Profile●のもと・まさひろ 1959年11月生まれ、大阪府出身。83年、長大橋設計センター（現長大）に入社。2010年同社取締役上席執行役員構造事業本部長に就任。21年、同社社長最高執行役員、24年、人・夢・技術グループ代表取締役副社長を経て、25年12月、代表取締役社長に就任。

人・夢・技術グループの概要● 本州四国連絡道路の瀬戸大橋や明石海峡大橋など、国内外の橋梁設計で数多くの実績を有する建設コンサルタント・長大を中核とするグループ会社。傘下は国内12社、海外2社を数え、地質地盤調査のバイオニアである基礎地盤コンサルタンツをはじめ、その顔ぶれは多彩。



人・夢・技術グループ株式会社



〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目20番4号 TEL.03-3639-3317
<https://www.pdt-g.co.jp/>